

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
オリンパス テルモ バイオマテリアル株式会社	代表取締役	橋本 弘	東京都	医療材料の研究開発・製造販売	http://www.biomaterial.co.jp/jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年6月7日
-------	-----------

（取組方針）

・患者さまのQOL向上を目的とした事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

（法令遵守への配慮）

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行ないます。

（契約内容の明確化・遵守）

・荷役や検品等、運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	運送会社と決められた集荷時間内に遅滞なく荷物の引渡しを実施します。また、集荷ドライバーの長時間拘束・超過勤務の要因となる時間外の集配依頼は行ないません。
2	A ⑬	発注量の平準化	受注予測に基づいた必要在庫に加え、「リスク回避に十分な予備在庫を準備する」ことで運送会社へ引き渡す物量をコントロールし、特定の日や曜日へ物量が集中することを極小化します。
3	A ⑬	発注量の平準化	人員配置や業務優先度を見直し、午前と午後の物量を平準化します。これにより、集荷ドライバーの長時間拘束・超過勤務の要因となる集荷締め切り間際の大量引き渡しを発生させません。
4	B ④	下請取引の適正化	運送会社の過失による荷物遅延時や誤配送が発生した場合でも、無償での付帯対応や契約外サービスは要求しません。また、運送費用の定期的な値下げ要請や一律値下げ要請など、運送会社が一方的に不利益となる要求は一切行ないません。
5			
6			

PR欄	企業理念である「医希生輝(いきいき)」は、「医療に希望と生命に輝きを」という願いから生まれました。生体が本来持っている治癒力を引き出すことで、生体組織をいきいきと蘇らせる再生医療を通じて、病気やけがに苦しむ患者さまが健康で“イキイキ”した生活を送れるようにすることが私たちの使命です。
-----	--